



11月のごあいさつ

平成19年11月12日

月初めに「100の指標から見た沖縄県のすがた」が発表された。新聞紙上で見る沖縄の好調さの割には所得格差が縮小しない感じがする。

11月は**沖縄知の風**のファミリービジネスから始まった。りそな銀行地域ソリューション営業部の上畠英明先生（東京）、瀬戸伸昭先生（大阪）の講座を通じて、りそなの地域サービスの実態に触れた。

10月の講座で多胡先生、柳先生から地域金融機関の地域サービスのあり方の講義を受け、参加者と討論し合ったことも合せて、いい勉強になった。

また、16日には、大澤真さんの10月に行われた**PwC アドバイザリー**の「ファミリービジネス・コンファレンスと今後の展望」の報告が**沖縄事業再生研究会**である。

広い意味での事業再生に事業承継が含まれてきた感がある。

20日には**沖縄公庫**の事業再生についての研修会があり、講師を務めさせていただくことになっている。今、**那覇商工会議所**で上原さんの再チャレンジの相談にのっているが、事業再生は本人にとっても金融機関にとっても、なかなか困難ではあるが、気になる仕事である。

コザの商店街の振興について、コリンザの仲村専務の相談を受け、**コザ信用金庫**の山口理事長にもご協力をお願いしている。まだ、飲み会の域でこれからはあるが、地域の振興に少しは関わればと期待している。

26日には、**新事業育成出資室**の新事業創出促進出資評価委員会がある。

そして、30日の沖縄総合事務局による**地域密着型金融**、中小企業のライフサイクルに応じた事業支援のシンポジウムが行われる。

このパネルディスカッションでコーディネータを勤めさせていただいて、事業再生いっぱい11月は終了する。

